2020年度

国際農業開発学科紹介

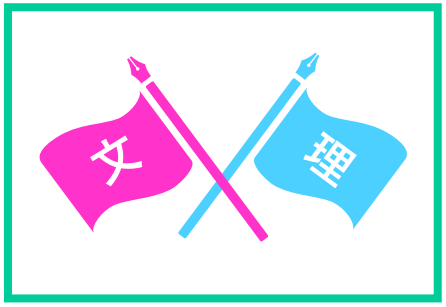
INTERNATIONAL
AGRICULTURAL DEVELOPMENT
Faculty of International Agriculture and Food Studies
Tokyo University of Agriculture

育てるのは、

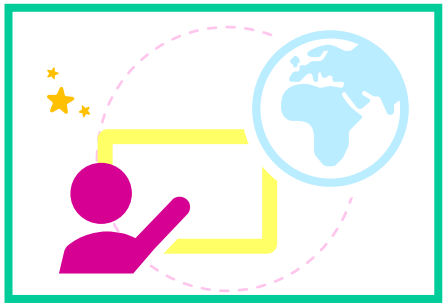
農業ができる人
国際協力に生きる人
開発を担える人

入江満美

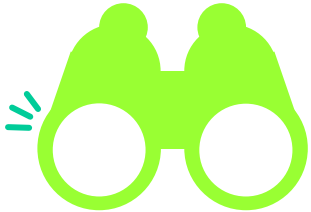
学科の特徴



文系＋理系

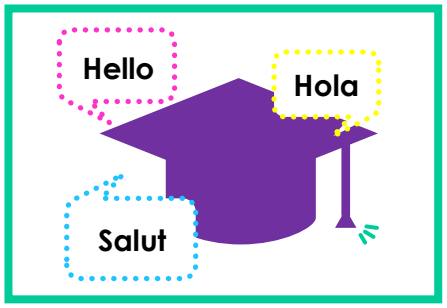


海外との強い研究ネットワーク



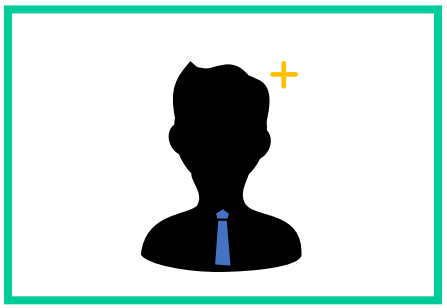
国内・海外実習

国際色豊かな環境



語学×専門性

SDGs×卒業論文

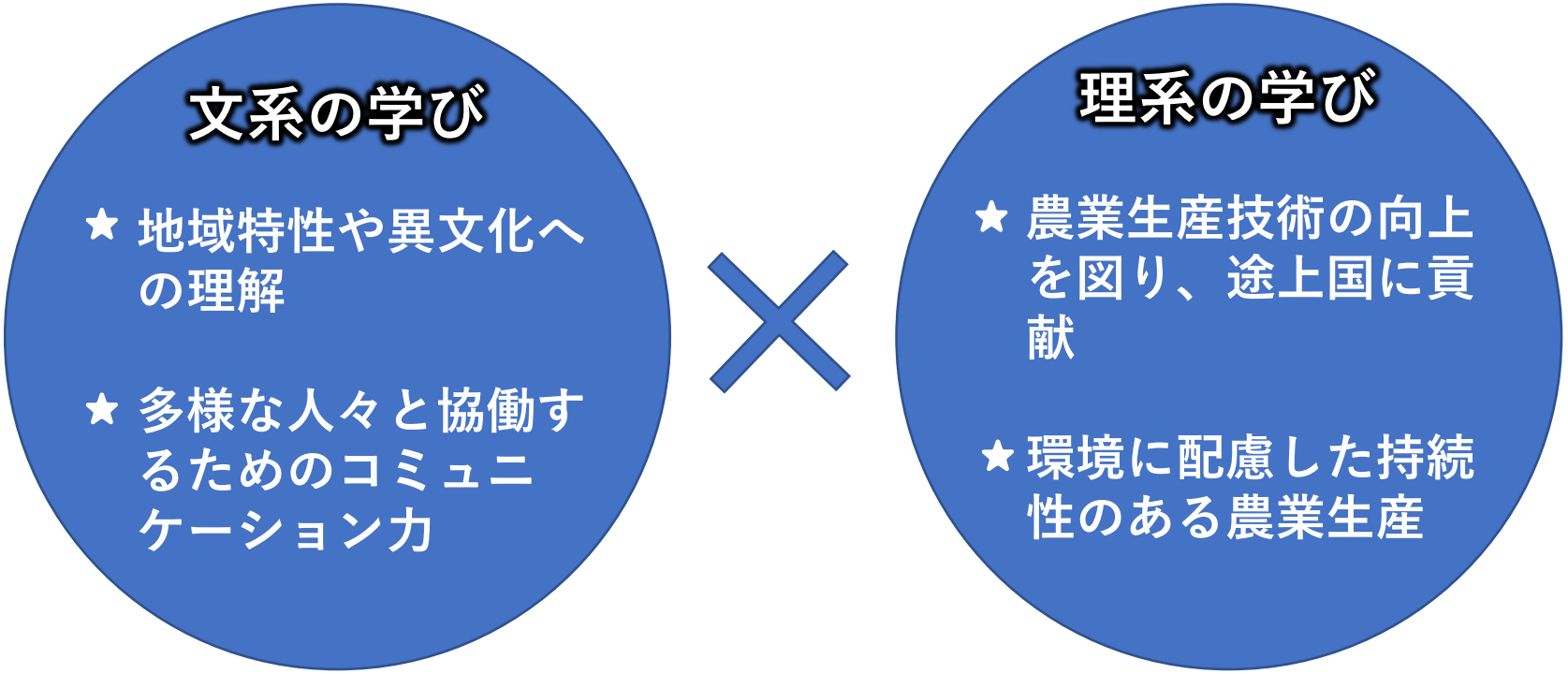


専門分野への就職

国際協力経験者とオンラインセミナー

学科の教育

環境に配慮した農業・農村開発を推進するために必要な教育・研究を行うとともに、グローバルな視点で農業開発を実践する人材を養成



文系科目でも理系科目でも受験可能

文系と理系の研究室

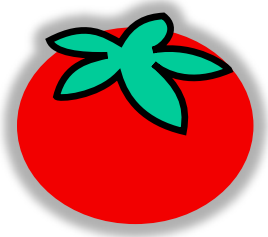
途上国の農業・農村開発を多角的に学び、国際協力への貢献を目指す

農業開発経済学研究室

農村開発協力研究室

農作物の生産向上と有効利用を追求
作物の保護と持続可能な食料生産システムを研究

熱帯作物学研究室



熱帯園芸学研究室

熱帯作物保護学研究室

健康科学研究室

農業環境科学研究室

文献調査、インタビュー調査、フィールド調査

室内実験、栽培実験、フィールド調査

教員の持つ海外との強い研究ネットワーク

アフリカの研究機関や企業から大学院受入

東南アジア地域農業研究センター

JICAと連携プロジェクト　ミャンマー

ナイジェリア国際熱帯農業研究所

国内・海外実習

協働する大切さ、人・食への感謝と思い
技術だけじゃない心の成長

必修の農業実習が１年生～３年生まで

１年生：１週間　土作り、水稲、野菜、果樹、畜産、農業機械を学ぶ
２年生：１つのコースを選択し１年間隔週で実習
３年生：沖縄県宮古島農場で１週間農家の方の農場で実習
希望者はファームステイ参加→単位認定

国際色豊かな環境（研究室）

異文化理解の心を養う

国際色豊かな環境（研究）

多国籍な院生室

コーヒー粕堆肥施肥による窒素負荷低減

マングローブ土壌の微生物培養

植物防疫の視察研修

語学×専門性

語学力を活用した研究活動

有機農産物認証の実態調査（台湾）

海外協力隊短期ボランティア（ケニア）

海外農業実習（スリランカ）

国際イネ研究所（フィリピン）

SDGｓ×卒業論文

SDGs等にかかる卒業論文研究の実践を通して、学生は社会での問題を認識し、自分が問題にどう関われるか考えます。課題は途上国だけにあるわけではなく、国内にもあります。同期と先輩・後輩と教員と一緒になって切磋琢磨し、社会人として旅立ちます。

年1回の収穫だったアフリカの主食を、365日栽培できる食料不足の救世主へ

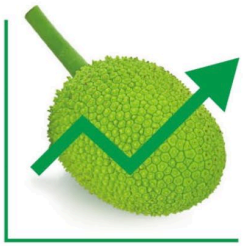
高温や乾燥など気候の変化に強いことから、アフリカで根づいているイモ食文化。しかし、慢性的な食料不足に悩むのは、品種改良や栽培技術が研究されてこなかったからである。そこで、主食であるヤムイモの研究をナイジェリアにある国際熱帯農業研究所と共同で進めるため、多くの大学院生をアフリカに派遣。年1回しか収穫できなかったヤムイモを、年中栽培できる方法を提案して実証した。

[社会への貢献]

志和地弘信 教授／国際農業開発学科

低利用の伝統農産物を加工で有効活用しトンガ住民の生計と健康を改善

太平洋諸島やカリブ海諸国の人々にとって大切な農作物であるブレッドフルーツ。多様な利用が伝統的におこなわれてきた一方で、保存がきかないため収穫の多くが廃棄。これを解決するため、冷凍・粉・ペーストなどの新規加工技術を開発し、食用資源の有効利用を目指すプロジェクトを、7名の専門家がトンガ王国で実施中。住民の生計向上と輸入食料に過度に依存した食生活の見直しが期待される。



[社会への貢献]

杉原たまえ 教授／国際農業開発学科

海や陸の豊かさを守る

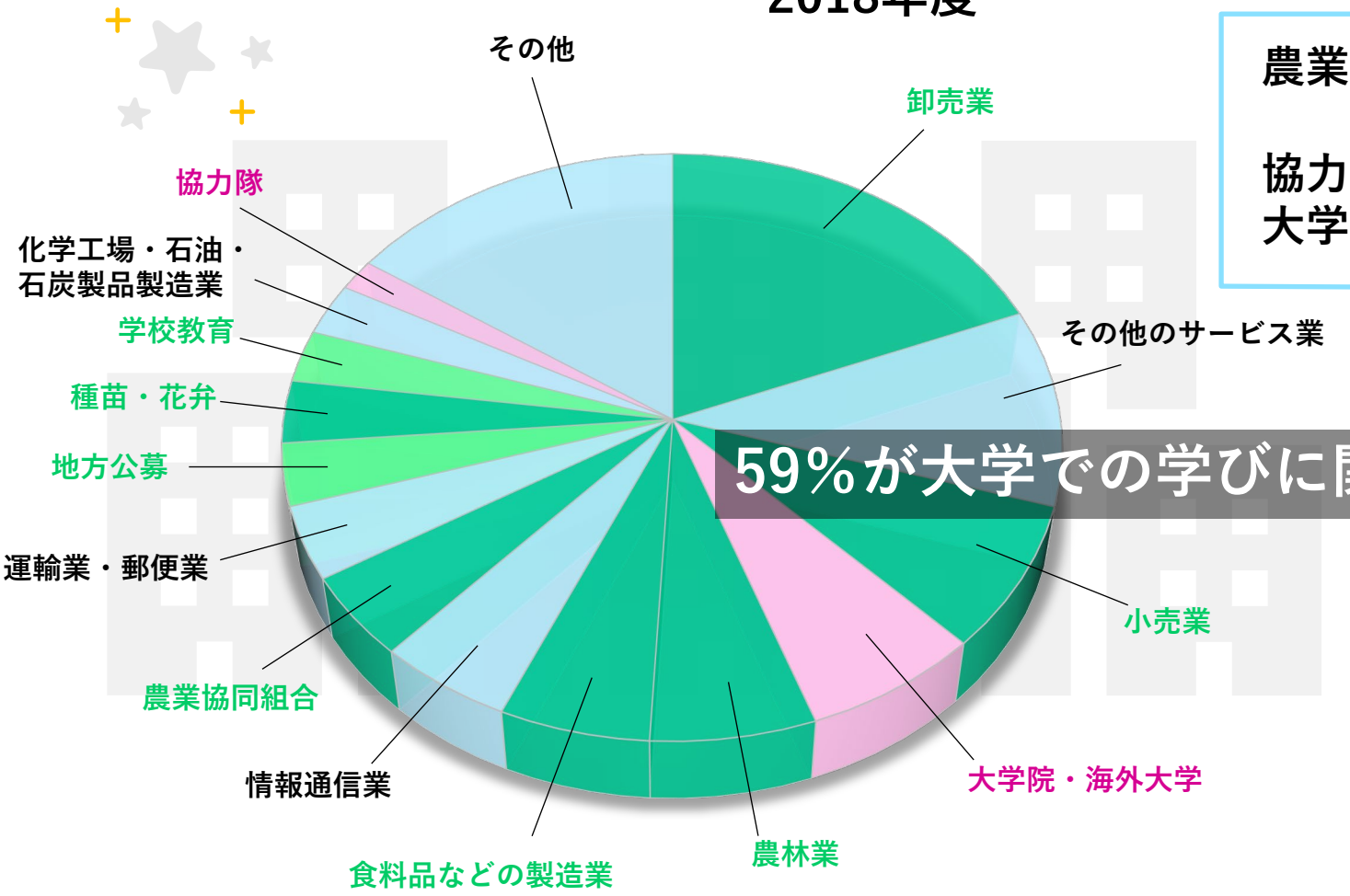
“森が海を育てる”メカニズムを解明し、海洋生物と植物が織りなす生態系を保全

熱帯・亜熱帯の海は、透明度が高く、美しい。しかし、基本的には栄養分が乏しく、生物は本来ほとんど生育できない。ところが、褐虫藻（共生藻類）とサンゴのカップルを核とするサンゴ礁生態系では、海洋中で最高レベルの生育環境となる。そこで研究グループは、マングローブ生態系とサンゴ礁生態系との関係を解明し、衰退の危機にある生態系の保全と高い生物生産性の維持をめざしている。

中西康博 教授／国際農業開発学科

卒業生の就職状況

2018年度



農業関連就職 50%

協力隊 2%
大学院進学 7%

59%が大学での学びに関連する進路

東京農業大学
TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE

オンラインセミナー with 国際協力経験者

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 国際農業開発学科 × SDGs

オンラインセミナー
（東京農業大学　国際農業開発学科）

国際協力について学ぼう

「国際協力」に関する、現場の声を聞いてみませんか？

セミナー内容

**「農業課題にどのように
アプローチするのか？」**

・最貧国で活動した
先生のお話
・日本で学ぶ留学生のお話
・海外で学ぶ・学んだ
日本人学生のお話
など

日時
２０２０年
８月　９日(日)
14:00–16:00

**ゼロハンガー
いま何が重要か？**

五野日路子
助教

青年海外協力隊や海外で学ぶ日本人学生、
日本で学ぶ途上国からの留学生との会話を交え、
国際協力について学び、疑問を解決しましょう♪

参加方法：以下のリンクからお申し込みください。
https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=LkP55PRkh0KJHSRfz3SiArbwfzhNmlZMsunwjnOyqwxUNzdYRkRIRU1YNlUxUlQxODNLNzNYWlRCTS4u

参加費無料
興味のある方お気軽にお申し込み下さい。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 国際農業開発学科 × SDGs

オンラインセミナー
（東京農業大学　国際農業開発学科）

世界の農業課題について学ぼう

「農業問題解決に関わる研究」について学びませんか？

日時
２０２０年
８月１６日(日)
14:00–16:00

**「途上国の農業問題
を先端技術で解決」**

入江　憲治
教授

セミナー内容

**「植物遺伝資源の
多様性を活かした
農業問題の解決を
目指して」**

・国際研究所と共同研究
をおこなう先生のお話
・国際研究所で学ぶ学生の
お話
など

今ある世界的な農業課題とその解決のための研究について、
日本で何をしているのか、何ができるのかを聞いて
一緒に考えましょう ♪

参加方法：以下のリンクからお申し込みください。
https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=LkP55PRkh0KJHSRfz3SiArbwfzhNmlZMsunwjnOyqwxUNlo4NDc2R1JBM1c2M1ZGOTZOVko4UjFOVS4u

参加費無料
中高生の皆様のご参加お待ちしています。